

令和7年度

ももの木かしわざき

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・  
江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	11 人	0 人	0 人	12 人

前回の改善計画

日々の忙しい業務の中でも、個別での会話の時間を設けるようにする。その中で、本人様の望む支援を会話を通して探っていく。(入浴時・茶話会)等。  
業務日誌・ケース記録に記載して情報共有に努める。また、シフトの引継ぎ時にも口頭で伝えて職員間で対応を統一する。統一出来ていない場合は、昼のミーティング等で周知し、統一されるまで何度でも行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

送迎時、入浴介助の時間を利用して個別での会話が出来ていたが、本人が望む支援までは辿りつけなかった。日々のミーティングや業務日誌にて、情報共有に努めていたが、業務日誌の記載の仕方が悪く、職員の捉え方が統一されてない事例があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	9	1	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	12	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	10	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	11	0	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者様・家族様の不安を受け止め、少しでも不安が軽減できるよう話を聞いて関係性を深めるよう努力している。来所拒否がある利用者様にたいしては、家族様と相談の上、訪問に切り替えて、信頼関係を構築できるようにしている。  
日々の入浴時、作業提供時の会話の中で気づいた事は、ケース記録に記載し、職員間で情報を共有している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

家族の声かけが中心になっており、利用者様への声掛けや関係性作りが不足している。  
施設に来所されない利用者様に対して、訪問に切り替え対応はしているが、もう一歩踏み込んだ対応をしたいが、人員不足で対応できない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

声掛け不足に関しては、声掛けのタイミングを意識する。(来所時、訪問時、入浴前後、送迎等)また、観察+声掛けをセットにする。利用者様の様子を見た上で、気づいたことを具体的に声にする。  
関係性不足に関しては、短時間でもいいので、個別時間の確保を行う。(入浴時、茶話会、作業提供時、送迎時)  
来所されない利用者様は週一回のみの利用希望なので、訪問回数を増やして関係性を深めて、通い利用に繋げる努力をする。

事一①

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月4日(18:00～20:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	2人	0人	12人

前回の改善計画  
ケース担当が責任を持って、「～したい」を探り出し、得た情報はケアマネに報告し、職員間でも情報を共有する。  
業務の都合や時間に追われる中でも、可能な限り本人様にやってみよう心掛ける。

前回の改善計画に対する取組み結果  
「～したい」に関しては、ケース担当が、短期目標・長期目標を把握すよう努力しているが、日々の業務に追われ、思うような結果には至っていないが、知り得た情報は、職員間で共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	7	5	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	4	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	5	1	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	5	0	112

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
ケース担当が、短期目標、長期目標を意識して、対応している。  
無理に作業提供やレクレーション参加を勧めると、ストレスや意欲低下に繋がるので、本人様がやりたい事、出来る事をやっています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
利用者様の「～したい」を理解しているが、実践出来ていることが少なかった。  
個別リハビリをやりたいが、そこまで手が廻らない現状がある。(職員不足の為)  
リハビリ、作業提供を促しても、拒否される事がある。(めんどくさがるから)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
「～したい」を実現できるように、職員間の情報共有の強化し、毎月の職場懇談会で掘り下げてみる。  
職員全員が日常支援の中、短時間で出来るリハビリを統一して提供できるようにする。  
拒否のある利用者様に対して、正面から誘わない声掛けを行う。例「ちょっと一緒に手伝って頂けませんか?」(役割付与) 「リハビリ」ではなく、「体をほぐす」「体を楽にする」という表現に変えてみる。  
拒否の理由を探ってみる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月4日(18:00～20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	11人	1人	0人	12人

**前回の改善計画**  
 業務の都合を見て、職員間で声掛けを行い、個別対応の支援ができるよう努力していく。  
 入浴拒否の利用者様についての勉強会を行い、対応策を考えて実施してみる。  
 認知症は日々進行していくので、小さな変化でも気づいた事は、業務日誌やケース記録に記載し、昼のミーティングで周知し、ケアマネに報告して次の対応に繋げる。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 日々の業務に追われて、個別対応の支援までに手が廻らないのが現状だった。  
 入浴拒否の利用者様に対しては、なんとか足浴までできるようになった。利用者様の気づいたことに関しては、業務日誌や昼のミーティングにて情報共有している。ケース担当が毎月の総括表にてケアマネに状況の変化等報告している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	8	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	2	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	6	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	9	0	0	12

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 利用者様の状況に応じた、食事形態・排泄・入浴方法・服薬投与を臨機応変に対応している。  
 「報・連・相」を意識して、利用者様の気づいた事等、変化があったら職員間で情報の共有を行っている。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 入浴拒否の利用者様に対する勉強会。  
 本人の声にならない声をチームで言語化出来ていない。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 入浴拒否の勉強会に対しては、早期の勉強会の実施の中で、(原因の理解・基本対応・具体的な対応方法)を職場懇談会で検討する。  
 本人の声にならない声をチームで言語化出来ていないに関しては、本人の言語化できない思いやニーズをチーム全体で共通理解できる状態にする。また、職員の気づきを集めて言語化し、ケアに反映できる仕組みを作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月4日(18:00～20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	3人	0人	12人

前回の改善計画  
運営推進会議時、民生委員の方に、活動内容や感想を聞いて職場懇談会に持ち帰り周知する。地域資源についても、職場懇談会にて勉強会を行い活用できるよう努める。自宅での様子については、施設利用時に入浴・茶話会等時間を作って、聞き出していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
運営推進会議を通して、活動報告や課題について報告し、委員の皆様からアドバイス等頂いている。地域資源については、勉強会を実施出来なかったため、再度実施したいと思う。自宅での様子については、送迎時や入浴介助の時に、聞き出している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	4	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	3	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	4	1	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	5	5	2	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
利用者様と接する時間の中で、「昨日は、何して過ごしましたか?」と自宅での様子を聞いている。独居の利用者様に関しては、生協のネット注文を職員がサポートしながら、買い物支援を行っている。地域の民生委員が協力的で、気づいた事があると、施設、包括を通じて連絡してくれています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
以前より、地域資源の活用が少なくなっている。(ADL・IADL)の低下。本人様の役割を活かす場づくりが出来ていない。(施設内だけの作業提供に偏っており、地域との接点が少ない)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
地域資源を生活の中に組み込めるように、施設と家族様が協力して、「通院」だけではなく、散歩やドライブ、買い物等外出支援を行う。生活の中で役割を組み込む。(一緒にコーヒーを作る、掃除モップがけ、テーブル拭き等)意欲を引き出す声掛けを行い、成功したら感謝の言葉を伝える。地域行事への参加。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月4日(18:00～20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	5人	0人	12人

前回の改善計画
地域資源についての勉強会の実施と活用。 家族様の介護負担軽減の為、要求は仕方ないところでもあるが、利用者本人様の希望をケース担当が、聞き出していく。 利用者様・ご家族様に対して、施設側として出来る事と出来ない事を明確にして伝える。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域資源に関しての勉強会は未実施。利用者様の希望より、家族様からの要望を通すことが多かった。 施設側として、出来る事と出来ない事は、伝えてるつもりだったが、利用者様や家族様に伝わっているかは、疑問である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	3	5	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	7	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	7	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者様、家族様の要望に応じ、急な利用変更にも柔軟に対応している。また、出来る事と出来ない事を明確にして伝えている。 日々の観察がよく出来ていて、体調の変化等あれば職員間で情報を共有して、早めの受診に繋げている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源の勉強会が出来ていなかった。(他の研修が優先となって出来なかった) 目が離せない利用者様に対して事故がないように対応しているが、付きっきりの状態なので、ケース記録等が後回しになってしまう。職員不足の中で対応できることに限りがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職場懇談会での地域資源の勉強会を実施する。 業務分担の明確化する。1人は利用者様対応。1人はケース記録をし、定時があがるように職員間で協力する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月4日(18:00～20:00)

6. 連携・協働

メンバー 立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	5人	0人	12人

前回の改善計画
感染対策を再度見直し、実習生受け入れやオレンジカフェが開催できるように、職員全体が健康管理を徹底するよう周知する。 新規ボランティアについても、運営推進会議や自治会の総会に出席してお願いしてくる。
前回の改善計画に対する取組み結果
総合高校生の実習受け入れできて、利用者様と交流が持っていた。オレンジカフェについても、笹団子作りとコラボして、地域の方にも参加して頂いた。新規のボランティアにつきましては、残念ながら見つからなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	5	3	3	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	5	0	5	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	6	2	3	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	4	3	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	総合高校生の実習受け入れや地域の子供神輿(獅子舞等)が施設まで足を運んで頂き、施設との交流がもっている。また、施設の防災訓練には、町内会長様、消防団様のご協力を頂いています。管理者になりますが、地域の防災訓練、納涼祭、日帰り旅行に参加して、地域との繋がりに努めています。 シニア自慢展に作品を出品して、利用者様と見学に行けたこと。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	オレンジカフェの開催、年に2回以上は開催していたが、職員不足もあり一回しか開催できていない。地域の行事への利用者様と職員への参加が出来ていない。(職員不足の為)

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域出張型のオレンジカフェの開催と施設見学を兼ねた施設行事と兼ねたオレンジカフェの開催を行う。地域の納涼祭に利用者様と職員が参加できるように、人員配置を多く設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月4日（18:00～20:00）

7. 運営

メンバー 立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	9人	2人	0人	12人

前回の改善計画	利用者様・家族様の苦情については、真摯に謝罪し対応する。利用者様や家族様の勘違いであったとしても、気遣いができるよう対応する。そのことによってストレスを感じている職員については、管理者・ケアマネ・職員同士でフォローできるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様、家族様の苦情に関しては、ケアマネが窓口となって対応している。対応困難な場合は、管理者が対応してフォローしている。そのことをストレスに感じている職員に関しては、職員同士でフォロー出来ていると感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか？	2	5	4	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	10	0	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	2	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	2	3	4	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 困った時やストレスを溜めない様に、職員同士で相談できていると思う。 利用者間のトラブルや苦情については、臨機応変に対応できている。 ご家族様からの苦情等については、職員間で共有して謝罪して、再度ミスがないように気を付けている。 地域と施設互いの防災訓練に参加して頂き参加させて頂いている。
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 送迎時の忘れ物があり、(上着・連絡帳等)謝罪している。 独居の利用者様が多くなってきており、以前より施設に要望は言うが、非協力的な家族様が増えてきていると感じる。県外なら仕方ないが、県内に住んでいるのなら、もう少し関わりを持ってほしい。
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 特に夕方の送迎時、職員も少なくバタバタしているので、利用者様を車に乗せる前に再度、カバンの中、ハンガーに上着がかかっているか、送迎担当者が責任を持って対応する。 再度、施設側から出来る事と出来ない事を明確に家族様に伝え、関わりを持ってもらうようお願いする。
---------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月4日（18:00～20:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	3人	0人	12人

前回の改善計画	研修に参加したい職員については、勤務表を作成する時点で分かっている場合は参加出来るよう考慮する。勤務表がすでに出来ている場合は、職員間でシフトを変更してもらう。地域連絡会や研修についても、職員が参加出来る内容なら出来るだけ出席できるように配慮する。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修に関しては、職場懇談会や柏崎グループの合同研修を実施している。シフト上調整して、参加出来るよう考慮している。職員不足もあり、地域連絡会や外部研修については参加出来てない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	6	3	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	3	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	3	1	2	6	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ヒヤリハット・事故報告については、昼のミーティングで改善策を検討して、職員全員が周知できている。小規模内での勉強会や柏崎グループでの研修会を実施して参加出来ている。地域の連絡会はケアマネが参加している。
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること スキルアップの為、資格を取らないといけないと思っても、実行に移す事ができていない。（業務に追われ疲れてしまい、現状のままで良いと思ってしまうから） リスクマネジメントの取り組み
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職場懇談会で資格取得者の成功例を発表してもらう。（資格を取得したことで良かったこと） リスクマネジメントについては、事例クイズ等を用いた勉強会を実施する。 職員から、やってほしい研修会を職場懇談会で実施する。
---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 4 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 立山・長谷川・木戸・岡田・山賀・灰野・江部・海津・茂野・新澤・鈴木・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	1 人	0 人	12 人

前回の改善計画	トイレが頻回な利用者様についても、トイレに近い席を配慮する。同じ職員だけが対応すると、ストレスが溜まるので、交代で対応する。利用者の近くで他の利用者の話をせず、カウンター側で話すようにするが名前を出さずにバイタル表に記載している名前を指して会話に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員同士で声掛けして、同じ職員だけが対応しないようにしている。利用者様の話については、配慮が足りていないと感じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1	0	0	12
②	虐待は行われていない	9	2	1	0	12
③	プライバシーが守られている	5	4	3	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	1	1	7	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	5	1	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束や虐待は一切行われていない。 入浴時、パウチを使用している利用者様にもタオルで見えない様に保護して配慮している。 個人情報の管理・プライバシーの保護・守秘義務については守られている。 トイレ対応については、職員同士声を掛け合って対応出来ている。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること トイレ誘導時の声掛けが大きい声になってしまう。(難聴で指示が入らない為) プライバシーの配慮が欠けた発言が見られた。(排泄介助にて汚染があった時)に「大変大変」と大きな声で職員同士が会話していた。
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 難聴の利用者様には、メモに一言書いて伝えたり、口を大きくゆっくり動かして「ト・イ・レ」と見せる。 プライバシーに配慮した研修を実施する。(利用者様の気持ちを想像する視点づくり)
---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	6	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

①各項目とも、「次回までの具体的な改善計画」から各職員さんの努力が伺えます。

②各項目、出来ている点、出来ていない点、次回までの改善計画がしっかり書かれていて、職員の方々の頑張りが伝わってきます。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

利用者様・家族様との信頼関係を深めるには、時間と労力が必要だと感じました。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

9項目の内、5項目で、「出来ていない点」で職員不足と思われる内容が記載されています。職員不足は利用者様への全般の支援に影響されます。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

利用者様をよく見て気にかけていると思った。

【改善計画】※後日記入

①本人様の生活状況に応じて、柔軟にサービスを組み合わせ提供する。

②日常業務が優先され、学びの時間が不足しているので、月に一度の職場懇談会の中にスキルアップ研修を盛り込む。

## B. 事業所のしつらえ・環境

地②-1

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4	0	2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5	1	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	4	1	1

## 【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ① 利用者様が落ち着いて過ごせるよう、家庭的な雰囲気づくりが来ている。
- ② 玄関に施錠がされておらず、出入りしやすい環境となっている。

## 【前回の改善計画】

感染症対策を行いながら、施設の行事等に、家族様・地域の方に来所して頂く。

## 【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

季節の飾りや行事写真が掲示され、生活の楽しみに繋がっている。

## 【今回の改善計画】※後日記入

利用者が自宅のように落ち着いて過ごせる環境作りを整える。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	0
1	職員はあいさつできていますか？	5	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ①職員不足もあり、地域の行事には管理者のみが参加している。
- ②地域から施設に(子供神輿等)来所して下さる。
- ③総合高校生が実習を兼ねて来所される。

【前回の改善計画】

- ①前回同様、オレンジカフェの定期開催の実施
- ②自治会の行事に参加して、地域の方と交流を図る

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

施設行事の笹団子作りを兼ねたオレンジカフェを開催し、地域の親子が参加され喜ばれていました。

自治会の日帰り旅行に、柏崎グループの職員が参加出来た。

【改善計画】※後日記入

地域との繋がりが見える取り組みとして、地域行事や施設行事に積極的に参加して、その取り組み結果を、広報やホームページを通して、ご家族様・利用者様・地域に発信する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	3	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3	3	0
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	1	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2	1	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

施設行事でドライブに出かけ、茶話会してきたり、ワークプラザにて開催されていた保護犬・猫の譲渡会の見学に行ったりと出来る範囲ながらも、外出出来るよう努力はしている。

【前回の改善計画】

- ①地域で心配な方がいらしたら、町内会長・民生員・包括と連携して対応していきたい。
- ②利用者様と一緒に外出する機会を設ける。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

独居の方の訪問にて、安否確認やバイタルチェック、服薬介助して、在宅で生活できるよう支援している。

【改善計画】※後日記入

外出(ドライブ)に行くにしても、その利用者様の馴染みの地域に行ったり、買い物できるよう支援する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが分かりやすく説明されていますか？	6	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4	1	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ①運営推進会議の資料に施設広報を添付しており、事業所の取組みが分かりやすい。
- ②会議で出た意見を、改善に向けて努力している。

【前回の改善計画】

運営推進会議の場で、地域と一緒に取り組める行事を検討する。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

運営推進会議に利用者も参加して頂きたい。

【改善計画】※後日記入

運営推進会議が事業所からの報告が中心となり、意見交換や改善につながる場がもっと活性化できるように、利用者様にも参加して頂く。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6	0	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	5	1	0
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	3	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ①事業所の管理者が地域の防災訓練に参加している。
- ②町内会長様が施設の防災訓練に参加して頂いている。

【前回の改善計画】

- ①各災害に対しての防災マニュアルの見直しを行う。
- ②引き続き、地域の防災訓練の参加・施設の防災訓練にも地域の方に協力して頂けるようお願いする。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

夜間を想定した訓練を行っていることは良いと思う。

【改善計画】※後日記入

運営推進会議で、防災・災害対策を議題に取り上げて、意見交換を行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 スワロー	代表者	戸田明宏	法人・ 事業所 の特徴	至れり尽くせり型のサービスではなく、利用者様の出来ること、したいことを、その人の生活やペースに合わせて、普段の暮らしに添えた【生活支援型のサービス】を合言葉にサービスを提供しています。
事業所名	小規模多機能ホーム ももの木かしわざき	管理者	立山愛彦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	1人	1人	人	1人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員不足の中でも、業務を円滑に廻していく為に、職員間の情報の共有やストレスを溜めない為に互いに声かけして協力し合える環境を作る。	業務日誌・ケース記録での情報共有毎日のミーティングの中で、変化等あったら報告し職員間で共有している。また、対応が困難な利用者様には、職員間でストレスを感じないよう声掛けあって対応している。	①利用者様・家族様との信頼関係を深めるには、時間と労力が必要だと感じました。 ②利用者様をよく見て気にかけていると思った。	①本人様の生活状況に応じて、柔軟にサービスを組み合わせ提供する。 ②日常業務が優先され、学びの時間が不足しているため、月に一度の職場懇談会の中にスキルアップ研修を盛り込む。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染症対策を行いながら、施設の行事等に、家族様・地域の方に来所して頂く。	笹団子作りとオレンジカフェに、地域の方に参加して頂いた。	季節の飾りや行事写真が掲示れ、生活の楽しみに繋がっている。	利用者が自宅のように落ち着いて過ごせる環境作りを整える。
C. 事業所と地域のかかわり	①前回同様、オレンジカフェの定期開催の実施 ②自治会の行事に参加して、地域の方と交流を図る。	①一回しか開催出来なかった。また地域に出向いてのオレンジカフェを開催したい。 ②地域の方々(子供神輿等)が施設まで足を運んで下さいました。	①施設行事の笹団子作りを兼ねたオレンジカフェを開催し、地域の親子が参加され喜ばれていました。 ②自治会の日帰り旅行に、柏崎グループの職員が参加出来た。	地域との繋がりが見える取り組みとして、地域行事や施設行事に積極的に参加して、その取り組み結果を、広報やホームページを通して、ご家族様・利用者様・地域に発信する。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>①地域で心配な方がいらしたら、町内会長・民生員・包括と連携して対応していきたい。</p> <p>②利用者様と一緒に外出する機会を設ける。</p>	<p>①運営推進会議で地域の心配な方がいないか聞いている。</p> <p>②頻回ではないが、ドライブに行ったり、保護犬・猫の譲渡会の見学に行ったりと外出している。</p>	<p>独居の方の訪問にて、安否確認やバイタルチェック、服薬介助して、在宅で生活できるよう支援している。</p>	<p>外出(ドライブ)に行くにしても、その利用者様の馴染みの地域に行ったり、買い物できるよう支援する。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議の場で、地域と一緒に取り組める行事を検討する。</p>	<p>地域と一緒に取り組んだ行事はなかったが、防災訓練や互いの行事には参加し、交流が持っている。</p>	<p>運営推進会議に利用者も参加して頂きたい。</p>	<p>運営推進会議が事業所からの報告が中心となり、意見交換や改善につながる場がもっと活性化できるように、利用者様にも参加して頂く。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>①各災害に対しての防災マニュアルの見直しを行う。</p> <p>②引き続き、地域の防災訓練の参加・施設の防災訓練にも地域の方に協力して頂けるようお願いする。</p>	<p>①防災マニュアルの見直しを一つ一つだが行っている。</p> <p>②地域の防災訓練、施設の防災訓練には、互いに参加し、町内会長とも、日頃から連絡を取っている。</p>	<p>夜間を想定した訓練を行っていることは良いと思う。</p>	<p>運営推進会議で、防災・災害対策を議題に取り上げて、意見交換を行う。</p>

